

会告 2019年度第1回バルクセラミックスの信頼性に関するワークショップ
焼結国際会議 Sintering2021 開催のためのワークショップを兼ねる

セラミックスの信頼性向上をさらに一歩進め、次世代のファインセラミックスを開発するためには、プロセス研究者と評価研究者が議論して、製造時および稼働時の信頼性向上に資する新しい基礎科学と基盤技術を構築することが重要です。今回は 2021 年春に開催予定の焼結国際会議 Sintering2021 の開催のためのワークショップを兼ねて焼結に関する最近のトピックから基礎的な内容について議論したいと存じます。研究開発に対するヒントやアイデアを発見できる良い機会と思いますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

主催：東京工業大学フロンティア材料研究所

共催：粉体工学会粉体粉体材料設計研究会

日本セラミックス協会バルク先進バルク材料とそのシステムの高信頼性化研究会

開催日時：2019年12月18日（水） 14:00- 17:00

場所：東京工業大学キャンパスイノベーションセンター2階多目的室3

（〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6）

定員：25名 参加費：無料

申込方法：下記の HP にアクセスいただき、お申し込みください。また、メールでのお申し込みも受け付けております。所属、お名前、ご連絡先をご記入し、下記アドレスに送付してください。

<https://forms.gle/A5GCBrcbfM2ou15L7>

プログラム（予定変更有り）

14:00-14:40（特別講演）「コールドシンタリング法による酸化物の低温焼結挙動とその応用」

舟橋修一（村田製作所）

14:40-15:00 「急速加熱によるアルミナ前駆体の構造変化とナノ結晶の析出挙動」

吉田道之(岐阜大)

休憩

15:15-15:35 「通電加圧焼結による亀裂状内部欠陥消失過程の放射光 X 線 CT 観察」

大熊学（東京工業大学）

15:35-15:55 「セラミックスの変形に対する通電の効果」

森田孝治（NIMS）

15:55-16:15 「フラッシュ焼結とその周辺技術」

吉田英弘（東京大）

16:15-16:35 「窒化物蛍光体粒子分散 MgO セラミックスの常温緻密化」

多々見純一（横国大・KISTEC）、高橋絵美（KISTEC）、高橋拓実（KISTEC）

16:35-16:55 「配向成形体の段階的な微構造形成過程」

田中諭、馬場翔子(長岡技科大)

16:55 閉会

問合せ先：〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 物質材料工学専攻 田中 諭

TEL: 0258-47-9337, FAX: 0258-47-9300 Email:stanaka@vos.nagaokaut.ac.jp